


「見た目も味も楽しめる」 地元オリジナルのお酒を贈り物に！

澄川商店／吉賀町商工会

- 業種 小売業（酒/ギフト商品/眼鏡/時計）
- 住所 島根県鹿足郡吉賀町六日市965
- 電話番号 0856-77-0022
- ホームページ 「澄川酒店」で検索 

<https://sumikawasaketen.com/>



私は

『しまね地域産業資源活用支援事業(県の補助金)』
を活用しました！

祭事となれば、その家に隣近所の者が集まり、支度を手伝うという日本の田舎ならではの風習。そこには贈り物をするしきたりがあり、それは吉賀町でも根強く残っています。澄川商店はこれまで町内になかった「地物を活かした特産品を」と、トマトを使ったりキュールや、有機栽培の小麦を使った麦焼酎を開発。ギフト商品販売を主軸として、地元でも評判のお店。大学卒業を機にUターンし、お祖父さんの時代から続く老舗酒店で8年目の勤務を迎える、後継者の澄川寛さんに取材をしてきました！

取り組みのきっかけはなんですか？

以前町内には、贈答用やお土産用に使えるような「特産品」は無く、その必要性を感じていました。そこで県内酒造メーカーに協力を仰ぎ、地物を活かした焼酎や日本酒を開発しました。売れ行きは悪くないものの、町内だけの販売では限界があり、販路拡充について色々と思案していました。

商工会からどのような支援を受けられましたか？

商工会の古川さんと相談し、販路拡充にあたり、開発した特産品を昇華させようということになり、商品コンセプト設定やPR方法等も一緒になって考えてもらいました。そして、古川さんから計画策定に必要な費用を確保するため、県の補助金の提案と、申請へ向けた支援も頂きました。

取り組みの成果・効果を教えてください！

この補助金を活用したことで、ラベルをリデザインして一新、ギフト用化粧箱も新たに開発することができました。特に、若い世代やお酒にあまり詳しくないお客様にとっては、「ラベル」が商品を選ぶ上での一つのポイントとなります。そのため、以前よりも手に取ってもらうことが多くなりました。

また、この補助金でチラシやHPの作成と、一般の方も多数来場される「ビジネスフェア中四国2019」に出展することができ、販路拡充の大きな足がかりとなりました。これを機として、今後も継続的に、吉賀町の特産品を県内外にアピールしていこうと思っています！

店主 澄川寛さん

以前の商工会のイメージは、「イベント等で町を盛り上げるための団体」といったものでした。

しかし、古川さんとの出会いから、商工会のイメージは「経営のお医者さん」へと大きく変わりました。自分にはまだまだ足りない経営スキル等を身につけさせてくれる存在で、古川さんには本当にお世話になっています！これからも色々、宜しくお願いします！



古川正樹（経営指導員）

若いながらも、地元に対して熱い想いを持って、商工会青年部の部長としてとりまとめ役をこなしています。

また、商店のこれからを見据える中で、特約店方式等で商品の価格・価値をいかに守るかを常に考えておられます。また、店の雰囲気づくりや事業体制の構築等といった、経営基盤の強化に取り組まれています。地元を引っ張る若手として期待しています！